

中テーマ	小テーマ	小学校低学年 生活 (啓林館)	
		単元名等	活用場面及び活用の仕方
海の恵み	がんばれあかうみがめ	げんきにそだて (上 P12~13、P48~51)	導入 新しい命の誕生や成長の様子を見せることで生き物への関心を高め、生き物の習性や特性に気づかせる。
山の恵み	透き通った水	げんきにそだて (下 P38~39)	導入 「出の山湧水」を活用し、水のきれいなところでしかすむことのできないホタルの様子を見せ、動物や植物が育つ環境に関心をもたせる。
	山のけしき	きもちがいいねきれいだね (上 P62~73) もっとしりたいな、町のこと ・ きせつだより秋 (下 P60~61)	「秋見つけ」や「町たんけん」の導入 「宮崎白山 紅葉」を活用し、山の景色をとおして四季の変化や自分たちの生活の様子について関心をもたせる。 まとめ 追体験や新たな出会いを促す資料として活用する。
川の恵み	宮崎の川	きょうからいちねんせい ・ あつくなってきたね (上 P30~41) げんきだったよ ・ みんなでいこう (下 P54~55)	導入・展開 遊ぶものを考えて作り、川で遊ぶ活動の導入時に活用したり、出かける前に川で遊ぶ際の事前指導や安全指導に活用したりする。また、活動を振り返る際に発展的に扱う。
天と大地の恵み	宮崎の果物・花	ぐんぐんのびろ (上 P18~21、P42~47) のびろ (下 P22~35)	導入 植物を育てる際の工夫や苦労に気づかせ、それぞれの土地に合った果物や花が生産されていることを知らせることで、育てる活動への意欲を高める。
	宮崎の野菜・米・茶	ぐんぐんのびろ (下 P22~35)	展開・発展 野菜について調べたり、それぞれの地域にあった野菜が工夫してつくられていることを発展的に学んだりする際に活用する。
	みやざきのどうぶつたち	げんきにそだて (上 P12~13、P48~51)	発展 飼育小屋の動物たちとふれあい、動物の動きや体の特徴、生命の躍動感など感じたことを伝え合った後、宮崎に生息する動物について紹介するなど、発展的に扱う。
	みやざきのくだもの・はな	ぐんぐんのびろ (上 P18~21、P42~47)	導入 知っている花の話を発表し合う際に、宮崎で栽培されている果物や花を映像で見せるなどして活動への興味をもたせる。
宮崎人の唄と舞と踊り	宮崎人の唄と踊り	もっとしりたいな、町のこと ・ もうすぐ冬休み (下 P72~73)	導入 いろいろな地域に伝承されている唄や踊りを見たり聴いたりすることで自分たちの住む地域〔町〕の行事や祭りに関心をもたせる。 展開・発展 実際に地域の行事を調べたりそれらへの参加意欲を高めたりする場面で活用し、自分たちの生活と季節の変化を関連づけながら学習を進展させていく。
	みやざきのおまつりとおどり	ぐんぐんのびろ (下 P30~31) もっとしりたいな、町のこと ・ もうすぐ冬休み (下 P72~73)	発展 収穫を祝うまつりをする際に、発展的に扱う。 「町探検」導入・発展 それぞれの地域の行事にかかわる活動に触れさせることで、自分たちの地域〔町〕の行事に関心をもたせたり、自分たちの生活を楽しく工夫していこうとする意欲を高めたりする。